

2022年 秋学期

フランス・アラカルト・セミナー

札幌日仏協会よりフランス通の講師を迎えて、様々な角度からフランスの魅力に迫ります。
1回 1,500円、定員あり（要予約）※日本語で行われます

10月15日（土） 16h30-18h00
知られざるフランスとアイヌの人々との繋がりを探る(2)
『夷酋列像』の謎に迫る

松前藩家老で画家の蠣崎波響（1764～1826年）は、どのようにして12人のアイヌの指導者を描いたのでしょうか。フランス・ブザンソンに渡るナゾを解く前提として、各作品の細部を見ながら、背景を解説します。

※参加される方は、加藤講師の著書『赤いテラスのカフェから～フランスとアイヌの人々をつなぐ思索の旅』（共同文化社）をご購入ください。－アリアンス事務局にて特別価格で取り扱っております。－

講師：加藤利器（元北海道新聞パリ特派員、札幌日仏協会理事長）

10月22日（土） 16h30-18h00
三宅一生を偲んでモードにおけるエッジとスタイルについて

森英恵さんも亡くなりモード界での日本の一時代が完全に終わった感があります。ここでフランスにおいて最大の評価と尊敬を受けた三宅一生さんの仕事を振り返ってみましょう。

※ コロナ感染の状況によっては Zoom でのオンライン句会になります。

講師：江口修（小樽商科大学名誉教授）

10月28日（金） 19h00-20h30 Zoom
名画鑑賞 DE フランス語（10）

1回完結途中参加可能のシリーズ最終回となります。シュルレアリストの画家ルネ・マグリットには、パイプが描かれたタブローに直に「Ce n'est pas une pipe」と書かれた、「Ce n'est pas une pipe」と題される奇妙な作品があります。哲学者のミシェル・フーコーはこの作品に触発されて小さな本を書いています。今回はその本からの抜粋を読みましょう。

講師：高橋純（小樽商科大学名誉教授）

11月19日（土） 16h30-18h00
定例！秋フランス語句会

季題は自由です。

※ コロナ感染の状況によっては Zoom でのオンライン句会になります。

講師：江口修（小樽商科大学名誉教授）

11月25日（金） 19h00～20h30 Zoom
絵画と生 ～ ミシェル・アンリのカンティンスキー論

今年生誕百年を迎えるミシェル・アンリは、一方で「感情」としての「見えない生」を重視しつつ、他方で、これを表わすものとして、カンティンスキーの絵画を高く評価しました。この講座では、ミシェル・アンリの絵画論をもとに、絵画と生の関係について考えてみましょう。

講師：村松正隆（北海道大学大学院文学研究院教授）

札幌アリアンス・フランセーズ TEL：011-261-2771
札幌市中央区南2条西5丁目10-2 南2西5ビル 2F